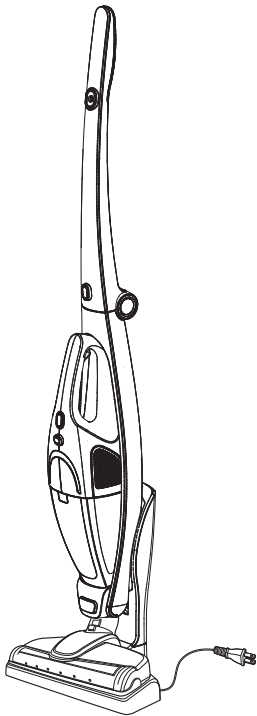


コードレススティッククリーナー DVS-1601

取扱説明書・保証書



このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあともいつでも見られるように大切に保存してください。

も く じ	
安全上のご注意	P1 ～ P2
各部の名称	P3
正しい使いかた	P4 ～ P8
お手入れと保存	P9 ～ P10
修理サービスを依頼する前に	P10
アフターサービスについて	裏表紙
保証書	裏表紙

仕 様

品 名	コードレススティッククリーナー		
型 名	DVS-1601		
充電ホルダー電源	入力：AC100V	50/60Hz	出力：DC18.5V
使用電池	ニッケル水素電池		
定格電圧	DC14.4V		
充電時間	約 5 時間（電池が空状態から充電を開始／室温 20℃）		
使用時間	強 約 15 分 弱 約 34 分（使用初期、満充電状態から使用／室温 20℃）		
製品寸法	約 幅 270 × 奥行き 160 × 高さ 1100mm（充電ホルダー含まず） 約 幅 115 × 奥行き 120 × 高さ 420mm（ハンディクリーナー、ノズル含まず）		
質 量	約 3 kg（スティッククリーナー） 充電ホルダー・ノズル含まず 約 1.6 kg（ハンディクリーナー）		
電源コード長さ	約 1.5 m		

● 仕様等は改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
● この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)

図記号の意味と例

	⓪は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⓪の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

警告

 禁止	充電に充電ホルダー以外は使用しない。 故障・火災の原因になります。	 禁止	取っ手を引き伸ばすときや折り曲げるときは、取っ手の回転部付近を持たない。 けがの原因になります。
	製品の組み立てや取り外し、お手入れの際は、電源プラグを差し込まない。 感電・けが・火災の原因になります。	 指示	異常時（こげ臭い、発煙など）は電源プラグを抜き、充電を停止する。 感電・火災の原因になります。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。		電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。		電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着しているときはふきとる。 ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。
	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用しない。 けが・やけど・感電の原因になります。	 プラグを抜く	充電後、充電しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。 絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。
	本体を火中に投入したり、加熱しない。 バッテリー内蔵のため、液もれや破裂・発火の原因になります。		お手入れのときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。電源を切る。 感電・火災・けがの原因になることがあります。
	本体や充電ホルダーの接続部にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。	 分解禁止	分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 感電・火災・けがの原因になります。修理は販売店またはドゥンジャお客様相談室（裏表紙参照）にご相談ください。
	引火性のあるもの（灯油・ガソリン・オイルなど）は吸い込まない。 火災・故障の原因になります。またゴム部品、プラスチック部品などを溶かしたり、変形させる原因になります。	 ぬれ手禁止	ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。 感電の原因になります。
	ブラシ回転部に手をいれない。フロアヘッドにある安全スイッチには触れない。 けがの原因になります。	 水ぬれ禁止	風呂場などの水場では絶対に使用しない。また、水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。 ショート・感電の原因になります。

注意

 禁止	高温になるところ、直射日光があたる場所、火や熱源の近くでは使用しない。 変形、故障の原因になります。	 禁止	業務用に使用しない。 家庭用として設計されているため、業務用としては使用しないでください。
	変形や破損のあるときは、使用しない。 感電や事故の原因になります。		本機を自立させたまま電源を入れない。運転させたまま自立させない。 必ずハンドルを持った上で使用してください。自走してまわりのものを破損させたり傷つけてしまう原因になります。
	油、ガラスの破片等の鋭利なもの、液体、たばこの灰、マッチ棒、細かいゴミ（しゅくい、コンクリート、小麦粉など）を吸い込まない。 故障の原因になります。	 指示	電源プラグを抜くときはコードを持たずに必ず電源プラグをもって引き抜く。 感電やショートの原因になることがあります。
	吸い込み口、排気口をふさいだ状態で使用しない。 能力が落ちるだけでなく、内部温度が上昇して、火災や感電、やけどの原因になります。		本体とフロアヘッドの接続には、指などはさまないように十分注意する。 けがや事故の原因になることがあります。
	屋外では使用しない。 室内専用です。故障の原因になります。		フロアヘッドのパワーブラシは回転するため、人やペットの近くを掃除するときは注意する。 毛髪や服、ペットの毛が巻き込まれ、けがや事故の原因になります。
	コードを束ねたまま充電しない。 火災の原因になります。		充電中、電源ランプが赤色・緑色交互で点滅するときは、電源プラグをコンセントから抜き、充電および使用を中止する。
	濡れているダストケースやフィルターを使用しない。 吸引能力が落ちるだけでなく、感電、故障の原因になります。		
	お手入れのときは住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。		

バッテリーの正しい使いかた

スティッククリーナーは本体に内蔵したバッテリーで動作します。使いかたを誤ると、バッテリーの寿命が大幅に短くなったり、バッテリーが破損することがあります。

以下をよくお読みになり、充電を正しく行なってください。

 注意	スティッククリーナーを充電せずに放置しないでください。充電切れのまま長時間放置するとバッテリーの寿命が大幅に短くなるおそれがあります。 ・使用後は必ず充電してください。 ・電源が切れていてもバッテリーは少しずつ消費され、数日でバッテリー切れになります。 ・充電が切れたときは早めに充電してください。 充電は中断しないでください。 ・電源ランプが緑色に点灯するまで中断せずに充電してください。 充電は室温が 5℃ 以上、35℃ 以下のところで行なってください。 ・室温が低いもしくは高い場合、正常な充電ができないことがあります。 ・運転時間が短くなったり、充電時間が長くなる場合があります。
--	--



ニッケル水素電池

小形充電式電池のリサイクルについて

この製品にはニッケル水素充電電池を使用しています。

- ご不要になった製品を廃棄する場合、内蔵の充電電池を取り外してください。
充電電池はハンディクリーナー部分に内蔵されています。
- ご自分で分解が出来ない方は下記の場所へ宅配便（元払い）にてお送りください。

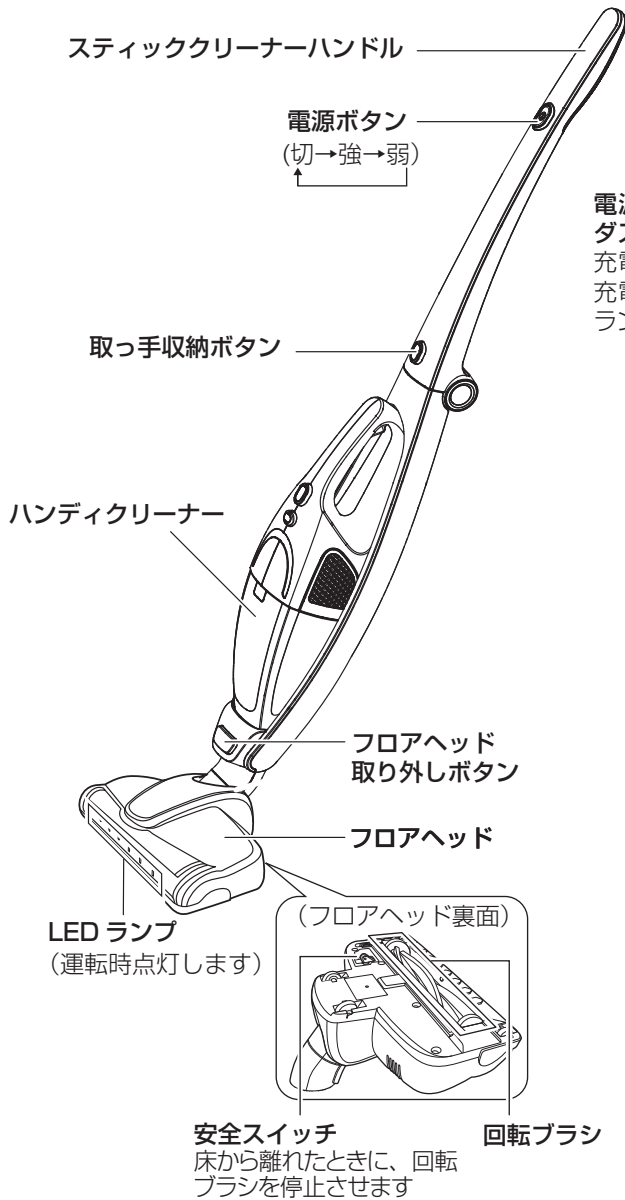
〒915-0801 福井県越前市家久町 41-1 ☎ 0120-104-481

ドウシシャ福井第2家電サービスセンター

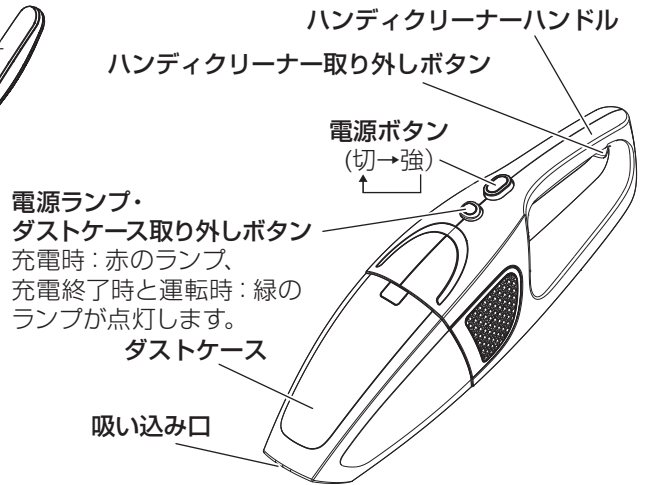
【受付時間】 9:00 ~ 17:00（祝日以外の月～金曜日）

各部の名称

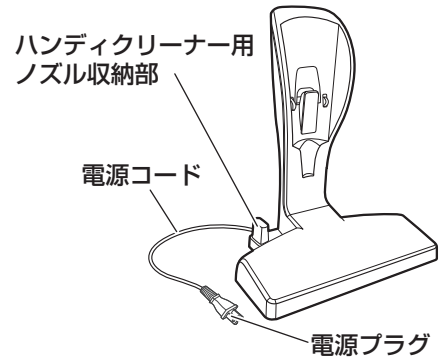
スティッククリーナー



ハンディクリーナー



充電ホルダー

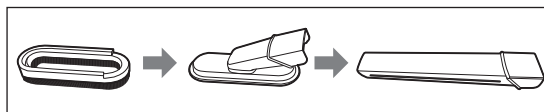


ハンディクリーナー用ノズル (付属品)

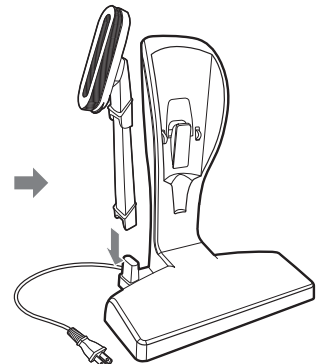


ハンディクリーナー用ノズルについて

ハンディクリーナー用ノズルは、ひとつにまとめて充電ホルダーのハンディクリーナー用ノズル収納部に収納できます。



ブラシ部分をスライドさせて、内側にはめ込み、
ブラシにすきまノズルを差し込みます。



正しい使いかた

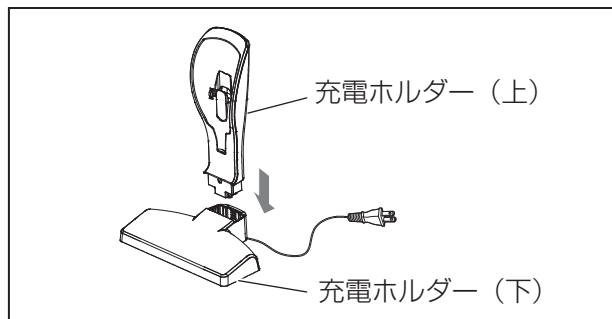
お願い

本品ははじめに充電してからお使いください。

使用前の準備

充電ホルダーを組み立てる

図のように、充電ホルダー（上）の凸と充電ホルダー（下）の凹を合せてはめ込みます。



スティッククリーナーで使う

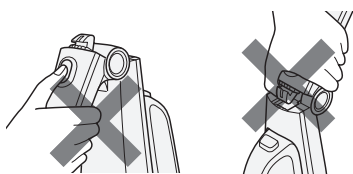
1. スティッククリーナーを組み立てる

①スティッククリーナー本体の取っ手を引き伸ばします。

※「カチッ」と音がするまで引き伸ばしてください。

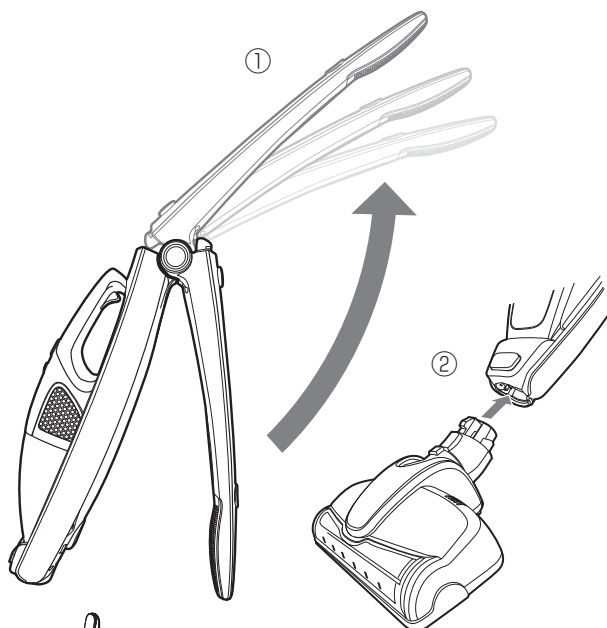


取っ手を引き伸ばすときや折り曲げるときは、取っ手の回転部付近を持たない。けがの原因になります。



②スティッククリーナー本体のフロアヘッド接合部にフロアヘッドを差し込みます。

※「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



- 取り付ける前に接合部（本体側・フロアヘッド側）にゴミなどついていないか確認する。
- フロアヘッドを取り付けるときに、指などをはさまないように注意する。

2. 本体を充電ホルダーに取り付ける

充電ホルダーに取り付けて充電が開始されると、本体の電源ランプが赤色に点灯します。

- フル充電される時間は、使用状況や充電環境によって変化しますが、約4時間です。
- ハンディクリーナー状態では充電できません。スティッククリーナー本体に取り付けた上で充電をしてください。

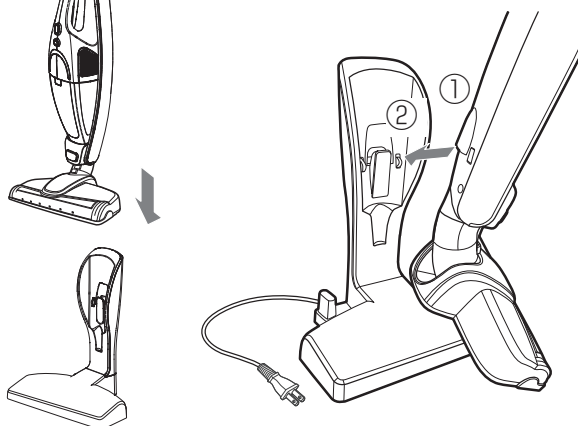
3. 本体を充電ホルダーから取り外す

電源ランプが消灯すると充電完了です。



充電が終わったら、電源プラグをコンセントから抜く。
バッテリーが劣化する原因になります。

充電ホルダーへの置きかた
スティッククリーナーの①の部分
を充電ホルダーの②の部分に引っ
かけます。



正しい使いかた（つづき）

使用開始

4. 電源ボタンを押して電源を入れる

スティッククリーナーハンドルの電源ボタンを押すと運転を開始します。

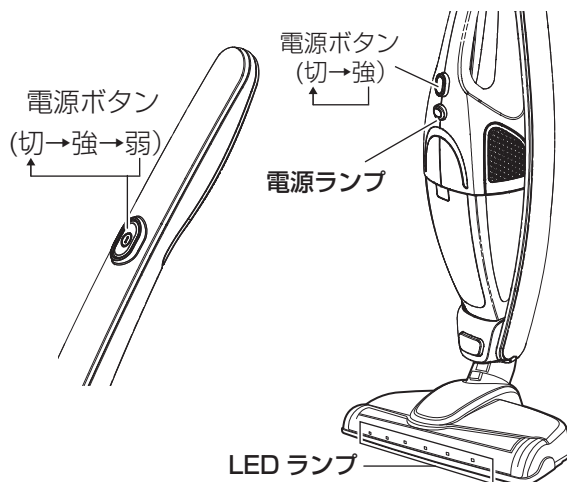
- LED ランプが点灯、電源ランプが緑色に点灯します。
- スティッククリーナーハンドルの電源ボタンを押すごとに切→強→弱→切 ... の順番で切り替わります。
- 床面を軽く滑らせるようにご使用ください。

※大きなゴミや、じゅうたんの毛（新しいじゅうたんなど、遊び毛が多い場合）または小さなお子様が手を入れてしまった場合など、安全装置が働き、自動的に停止します。このような場合は、一度電源ボタンを押して電源を切り、ゴミなどを取り除いてから、再度ご使用ください。

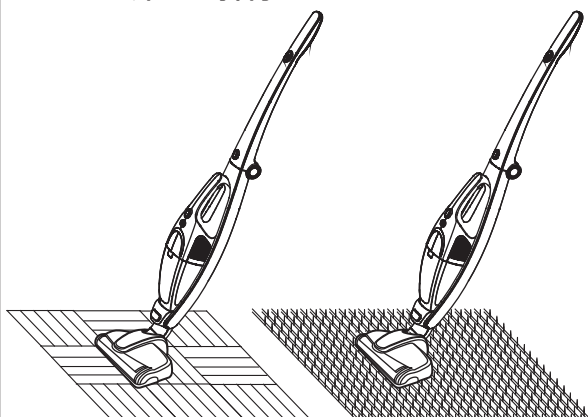
本機は自走式のため、自然に前に進みます。

本機の動きに合わせて掃除をすすめ、ハンドルをつかんで動きをコントロールしてください。

※充電がなくなると、緑色の電源ランプが消灯し、運転を停止します。



畳目、床目にそって軽く滑らせてください。
たたみ、床のお掃除



じゅうたんのお掃除

新しいじゅうたんによってはダストケースが遊び毛でいっぱいになることがありますが、使っている間に少なくなります。

5. 電源を切る

使い終わったら電源ボタンを押して電源を切り、充電ホルダーに置いてください。

- スティッククリーナーハンドルの電源ボタンを押すごとに切→強→弱→切 ... の順番で切り替わるため、切になるまで何回か押す必要があります。

⚠ 回転ブラシが回転しないときは安全装置が働いていることがあります。

- 異物が挟み込んでいないか確認する。
回転ブラシに糸などの異物がからんでいないかを確認してください。
- 床やじゅうたんに強く長時間押し付けたりしない。
モーターが熱を持つため、安全装置が働きます。

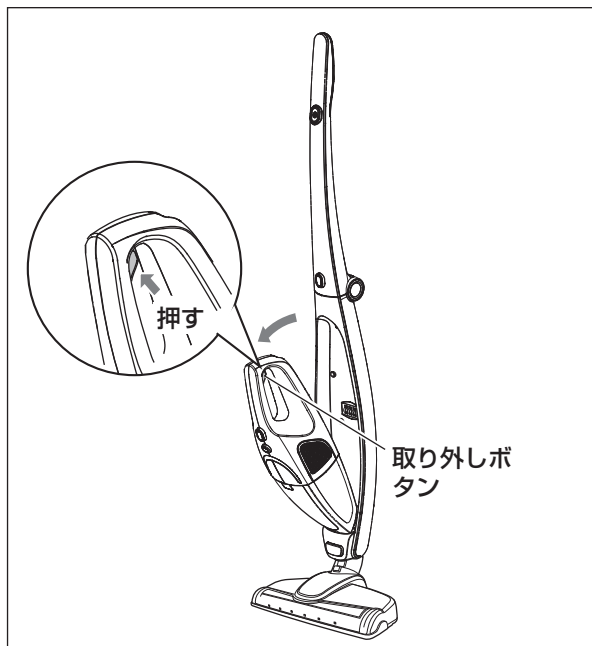
安全装置が働いたときは一度電源を切り、異物などを取り除き、2 分以上待ってから電源を入れてください。

※なお、フロアヘッドの床面側に安全スイッチがあり、床面から離れても回転ブラシが停止します。

ハンディクリーナーで使う

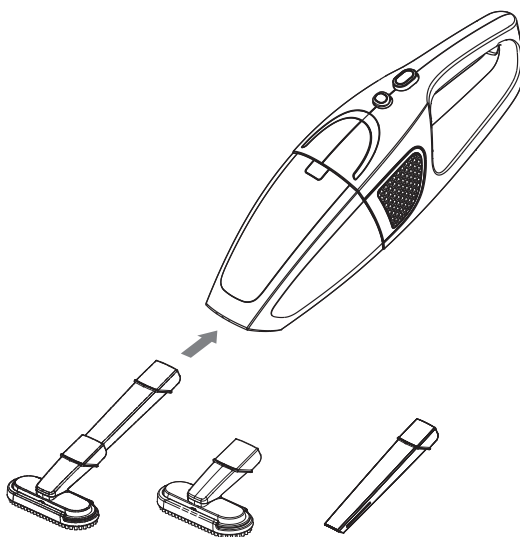
1. ハンディクリーナーを取り外す

スティッククリーナー本体のハンディクリーナー取り外しボタンを押しながらハンディクリーナーを取り外します。



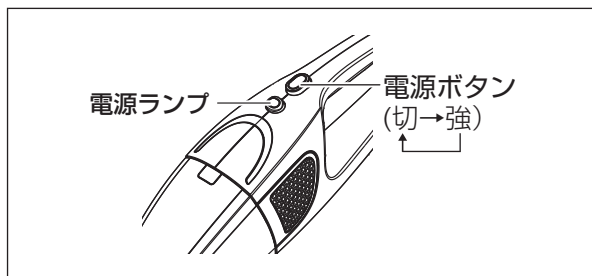
2. ハンディクリーナーにノズルを取り付ける

- ハンディクリーナーに付属のハンディクリーナー用ノズルを用途にあわせて、取り付けます。



3. 電源を入れる

- ハンディクリーナー本体の電源ボタン (切→強) を押すと、電源ランプが緑色で点灯し運転を開始します。

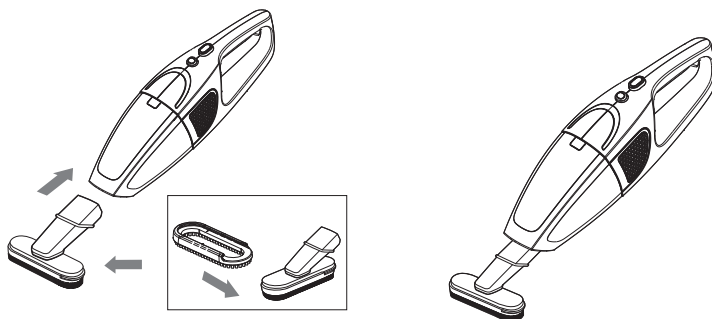


正しい使いかた（つづき）

■ ハンディクリーナー用ノズルの使用例

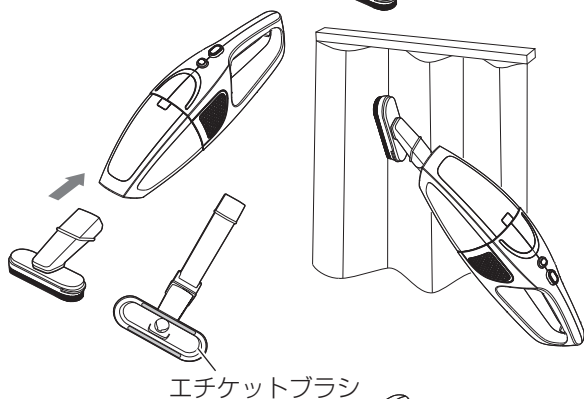
ブラシを取り付けて

テーブル・階段・床や畳・ソファ
などのお掃除にお使いください。



ブラシを外して

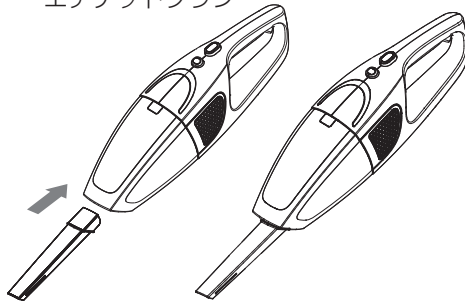
衣料品やカーテン等のほこり取り
にお使いください。



エチケツブラシ

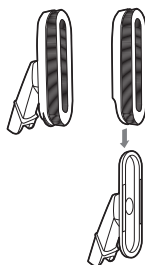
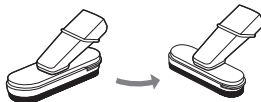
すきまノズルで

部屋の隅やアルミサッシの溝の
お掃除にお使いください。



ノズル使用方法

回転します



ブラシが外せます



充電中、電源ランプが赤、緑で点滅するときは、電源プラグをコンセントから抜き、充電および使用を中止する。

お願い

- ・初めて充電する場合、最初の 3 回は必ず約 12 時間充電ホルダーに置いてください。
→電池寿命が長くなります。

充電する

1. ハンディクリーナーをスティッククリーナーに取り付ける

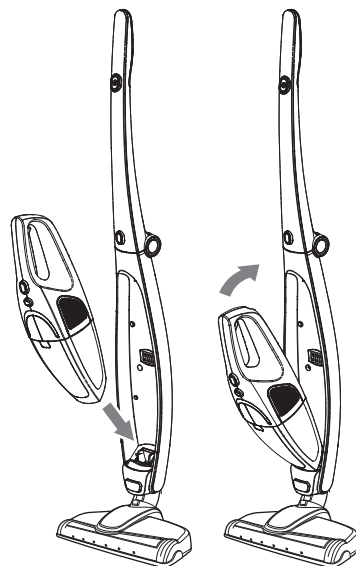
スティッククリーナー本体の吸い込み口とハンディクリーナーの吸い込み口を合せながらハンディクリーナーをスティッククリーナー本体に押し込みます。

※「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

- スティッククリーナーの電源が入っていないことを確かめてください。



ハンディクリーナー単独では充電できません。
必ずスティッククリーナーに取り付けてください。



2. スティッククリーナーを充電ホルダーに置く

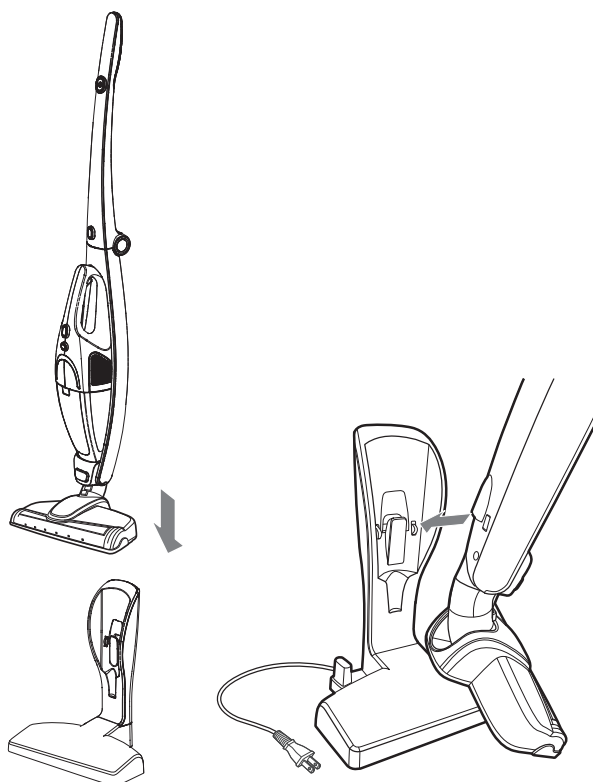
スティッククリーナーを充電ホルダーに置いて、電源プラグをコンセントに差し込んでください。電源ランプが赤色で点灯し、充電を開始します。

- スティッククリーナーと充電ホルダーの間に異物がないか確かめてください。
- スティッククリーナーの電源ボタンは、誤作動防止のため、充電中は作動いたしません。
- 約 4.5 ～ 6 時間で充電が完了します。

電源ランプが緑に変わったら、充電完了です。



充電が終わったら、電源プラグをコンセントから抜く。
バッテリーが劣化する原因になります。



お手入れと保存



お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
感電・火災・けがの原因になります。

お願い

- ・住宅用洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉などは絶対に使わないでください。
- ・本体・充電ホルダーに水をかけて洗わないでください。(感電・故障の原因になります。)



各種取り付け、取り外しで、指などをはさまないように注意する。

お手入れ ゴミを捨てる

- ①ダストケース取り外しボタンを押して、ダストケースを取り外します。
- ②ダストケースから、フィルターユニットを取り外します。
- ③ダストケース内にあるゴミを捨てます。



使用ごとにダストケース内のゴミを捨てる。
フィルターにゴミが付着したまま使用を続けると、吸引力の低下やモーターの故障の原因になります。

ダストケース・フィルターユニット

ダストケース、フィルターユニットのフィルター(ブリーツ)・(スポンジ)、フィルターケースは水で洗った後、よく乾燥させてください。

- ①フィルターを矢印の方向へ引っ張り、フィルターユニットから取り外します。
- ②フィルターを取り外したあと、カバーを開いて、洗います。



- ・ブリーツフィルターは水洗いしない。水につけない。
 - ・濡れているダストケースやフィルターを使用しない。
- 吸引能力が落ちるだけでなく、感電、故障の原因になります。

交換用フィルターは販売しております。お買い上げの小売店もしくはお客様相談室へご相談ください。

交換用：ブリーツフィルター

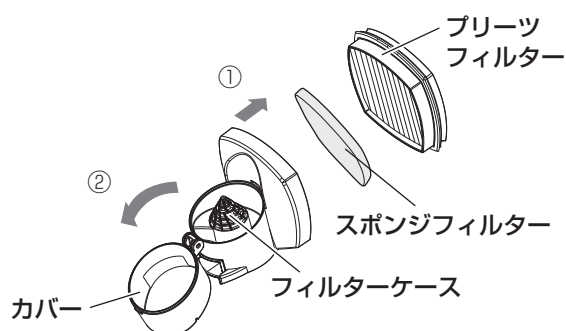
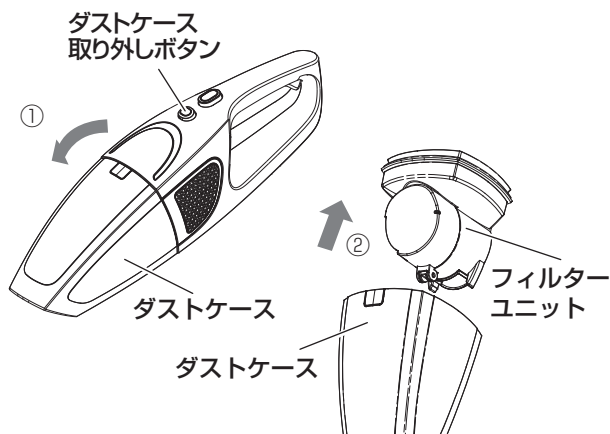
型番 FTR-DVS 1個 800円(税抜)

交換用：スポンジフィルター

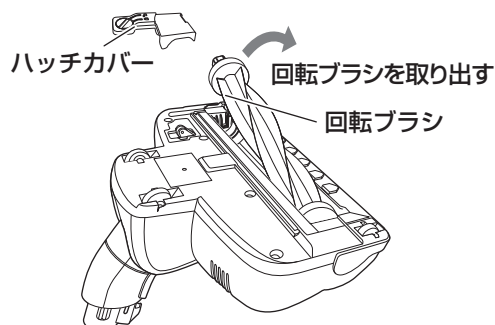
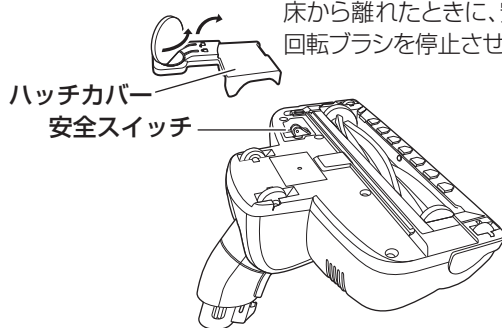
型番 SFR-DVS 1個 800円(税抜)
(2016年7月現在)

フロアヘッド

- ・コインなどを使って、回転ブラシのハッチカバーのロックをロック解除の位置まで移動させ、カバーを取り外します。
- ・回転ブラシを取り出し、からまっている髪などを取り除きます。
- ※回転ブラシを水洗いするときは、流水でかるくゆすぐか、手でもみ洗いをしてください。



※「安全スイッチ」はフロアヘッドが床から離れたときに、安全のため回転ブラシを停止させます。



- ・お手入れが終わったら回転ブラシを元のように取り付けます。
- ※ 取り付けたあと、ブラシが回転するか、きちんと取り付けられているか、確かめてください。
- ※ フロアヘッド底面に磁石（モーター用）があり、金属片が付着することがあります。

	警告 ブラシ回転部に手をいれない。 けがの原因になります。
--	---

	注意 ・安全スイッチに無理な力を加えない。破損、故障、感電などの原因になります。 ・フロアヘッドを取り外したままにしない。フロアヘッドと本体のあいだには、電源接合部があり、取り外したままにすると、故障、感電、火災などの原因になります。
--	---

本体・充電ホルダー

ぬるま湯か食器用中性洗剤（柑橘系配合を除く）に浸してかたくしぼった柔らかい布でふきとり、さらに乾いた布でやさしくからぶきをしてください。

保存のしかた

- ・お手入れのあと、よく乾燥させてください。
- ・ポリ袋などをかぶせ、湿気のない場所に保存してください。

修理サービスを依頼する前に

	警告 修理技術者以外の人 は 分解したり修理をしない。
--	------------------------------------

「故障かな？」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
電源ボタンを押しても運転しない	十分充電されていない	充電する
	ハンディクリーナーがスティッククリーナーに正しく取り付けられていない	ハンディクリーナーをスティッククリーナーに正しく取り付ける（8 ページ）
	スティッククリーナーが充電中である	充電完了後、充電ホルダーから取り外す
吸引力が弱い	ゴミを溜め過ぎている	ゴミを捨てる
	フィルターが汚れている フィルターがぬれている	フィルターのお手入れをする・乾燥させる（9 ページ「お手入れと保存」参照）
回転ブラシが回らない	本体に正しく取り付けられていない	電源接合部に注意して正しく取り付ける
	回転ブラシに巻きついているものがある	巻きついているものを取り外す
	安全スイッチが働いている	床につけて、安全スイッチを解除する 一度電源を切り、2分以上待ってから電源を入れる
フロアヘッドの跡がつく	フロアヘッドの回転ブラシが正しく取り付けられていない	回転ブラシを正しく取り付ける
充電できない	電源ランプが点灯していない（通電していない）	スティッククリーナーを充電ホルダーに置きなおす
	電源プラグがコンセントに差し込まれていない	電源プラグをコンセントに差し込む
	充電している室温が低い、もしくは高いため、正常な充電ができていない	室温が 5℃ 以上、35℃ 以下のところで充電をする
赤ランプ・緑ランプが交互に点滅する	充電ホルダーの故障 内蔵バッテリーの故障	電源プラグをコンセントから抜いて、使用を中止する

長年ご使用のスティッククリーナーはよく点検を

このような症状はありませんか？

- ・電源コードが異常に熱い。
- ・電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・こげ臭い匂いがする。
- ・その他の異常・故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店またはドウシシャお客様相談室に点検をご相談ください。